■大阪府　広域緊急交通路沿道建築物　主要交差点間の耐震性不足の建物状況

■耐震性不足の建物状況（未報告含む）

優先して耐震化に取組む路線として耐震診断を義務付ける路線
（主要交差点間ごとに棟数を色分け）

- 耐震性不足　０棟
- 耐震性不足　１棟　～　５棟
- 耐震性不足　６棟　～　１０棟
- 耐震性不足　１１棟　～　２０棟
- 耐震性不足　２１棟以上

耐震性不足　総数183棟

※１　要緊急安全確認大規模建築物との重複物件を含む

※２　耐震性不足には、診断未報告の建物も含む

※３　国道26号は、他の区間より延長が長いため、約10kmで区間を設定

（令和７年３月31日時点）